

串木野（くしきの）漁港（鹿児島県いちき串木野市）（第3種）

■地区の概要

主な魚種：あじ、いわし、かつお

本地区は、鹿児島県の薩摩半島西部、吹上浜の北端に位置し、東シナ海的好漁場に恵まれた生産・流通の中心的漁港として第3種漁港に指定されている。

また、古くから遠洋マグロ漁業や水産練製品加工業など水産業を中心に発展している役割を果たしている。

■事業の目的

当漁港は、台風時における越波が激しく港内での安全な漁船係留が困難な状況であったことから、防波堤を整備することにより、漁船等の係留の安全性向上を図る。

また、潮位差が大きいため、漁獲物や漁具等の荷揚げ作業が身体的に大きな負担となっている。

このことから、浮棧橋の整備により、これらの作業の軽労化・効率化を図る。



台風により漁船が転覆した状況



干潮時における荷揚げ作業状況



位置図



準備作業状況



浮棧橋における荷揚げ作業状況



台風時における護岸の越波状況

事業内容:

■主な事業量

島平防波堤(突堤)、
島平防波堤(内)、
野元導流堤(改良)、
沖防波堤(本浦)、
浮棧橋(新設)

■事業期間： H14～R6

■事業主体： 鹿児島県

